

【地域に生き世界に伸びる Live Locally, Grow Globally】

研究力強化

- 免疫学フロンティア研究センター
坂口 志文 特別栄誉教授
ノーベル生理学・医学賞 受賞
免疫の暴走を抑える「**制御性T細胞**」の発見
- 先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
審良 静男 栄誉教授
Japan Prize (日本国際賞) 受賞
自然免疫システムによる**核酸認識メカニズム**の解明
- 川島 康生 名誉教授、小松 和彦 名誉教授
文化勲章 受章
- 熊ノ郷 淳 総長、医学系研究科 西田 幸二 栄誉教授
紫綬褒章 受章
- 情報科学研究科 三浦 典之 栄誉教授
第22回 **日本学術振興会賞 受賞**
- 医学系研究科 武部 貴則 栄誉教授
米国TIME誌「ヘルスケア分野において世界で最も影響力のある100人」



免疫学フロンティア研究センター
坂口 志文 特別栄誉教授



先端モダリティ・
ドラッグデリバリーシステム研究センター
審良 静男 栄誉教授

国際協働

- 大阪大学主催 第10回「**HeKKSaGOn学長会議**」
国際共同研究の拡大、若手研究者の育成、責任ある科学の推進、社会との共創について
日独大学間の連携強化を確認
- 大阪大学グローバル日本学教育研究拠点と
メキシコ大学院大学アジア・アフリカ研究センターが
学術交流協定 締結 グローバルサウスにおける新規ネットワーク開拓の第一歩
- GISHW (Global Initiative for Safety, Health, and Well-being)**
大阪・関西万博イベントに大阪大学が登場
「安全・健康・ウェルビーイング」の未来について議論・発信
- 「**DeepTech Innovations: Japanese University Showcase**」開催
研究成果と社会をつなぐエコシステム構築に向けた現地とのネットワーク強化



メキシコ大学院大学との
学術交流協定

人材育成・獲得

- JSPS「**卓越大学院プログラム**」
生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養 に続き、
本学の全採択プログラムが事後評価で**最高位S評価** 獲得
- 多様な知の協奏による
先導的量子ビーム応用
卓越大学院プログラム
- 阪大ふくふくセンター (大阪大学大学院人文学研究科附属複言語・
複文化共存社会研究センター) と富士通Japan株式会社が
小中高生の個別の指導計画の作成支援における
生成AI活用に関する共同研究 実施
多文化多言語の子ども一人ひとりに適切な教育環境を目指す
- JST「**グローバル卓越人材招へい研究大学強化事業
(EXPERT-J)**」採択
産業／社会変革を先導し社会課題解決を志向する卓越研究者招へい構想
- 大阪教育大学と**教育連携に関する協定 締結**
両大学と附属学校で共に進歩する教育活動を目指す



ドイツ・重イオン研究所
(GSI) 見学の様子



大阪大学福島拠点
Seminar Campの様子

社会との共創

- 大阪・関西万博への貢献
パビリオンのプロデュース・展示参加、阪大万博DAY
いのち輝く未来社会を実現するための活動指針「いのち宣言」
- マチカネワニ化石 **天然記念物 指定**
- 大阪大学発スタートアップ
「**アルファフュージョン**」「**Thinker**」
Japan-U.S. Innovation Awards
2025 Innovation Showcase **2社同時選出**
- (一財) 未来医療推進機構と**包括連携協定 締結**
未来医療の実現に向けた研究開発及び社会実装、人材育成等
- 感染症危機事象に備えた**5者連携協力協定 締結**
大阪府・大阪市・大阪公立大学・大阪大学・
地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
- ELSIセンター (大阪大学社会技術共創研究センター) に
**人文社会科学系初の協働研究所である
メルカリR4Dラボ・大阪大学協働研究所 設立**
人文社会科学の視点から「あらゆる価値が循環する社会」の実現へ



マチカネワニ化石
(総合学術博物館)



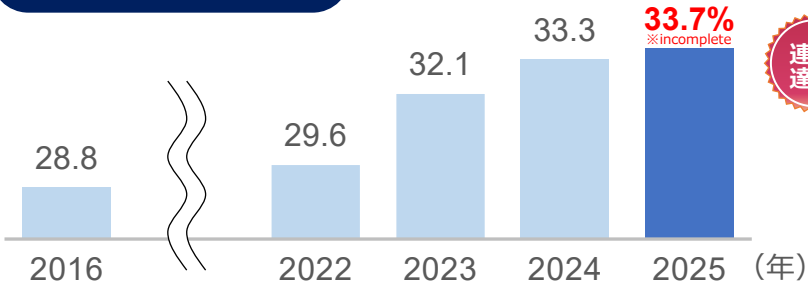
ガバナンス改革・財務基盤の強化

- 日本DX大賞2025 業務変革部門 大賞 受賞**
全学的な共通ID・人財データプラットフォームの構築、
顔認証やデジタル学生証／教職員証を活用した学内外サービスの展開、
全職員への生成AI導入やRPA実装による業務改革など
- 「**大阪大学Dialogue**」
大学広報メディアアワード2025 デジタルコンテンツ部門 金賞 受賞
- 東京オフィスを移転し (愛称：**HANDAI Tokyo Square**)、
オフィス内に**資金運用室** (資金運用活動拠点) 設置
独自基金造成に向けた体制スタート
- 女性研究者比率 **24%**、女性役員比率 **36%**、経営協議会外部女性委員比率 **50%**

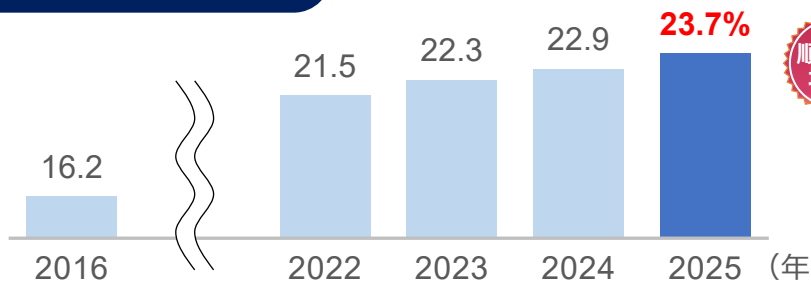


東京オフィス
(HANDAI Tokyo Square)

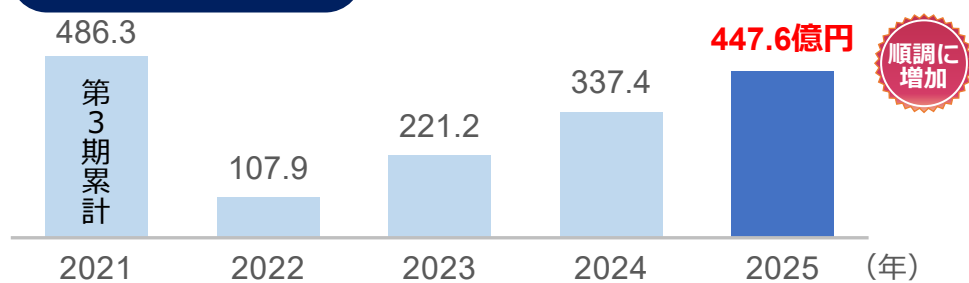
国際共著論文比率(%) (2025年度目標値：30%台を維持)



女性研究者比率(%) (2031年度目標値：30%に近づける)



共同研究収入(億円) (第4期目標値：697億円(累計))



大阪大学がこれから
目指す方向性

専門領域を究め、境界領域を拓く Master Your Field, Elevate Beyond